

三菱 住宅用 ロスナイ 〈壁掛2パイプ取付タイプ (取替対応)〉

形名

VL-1430J

据付説明書

販売店・工事店様用



- この製品は住宅用です。それ以外には使用しないでください。故障の原因となります。
- この製品の性能、機能を十分発揮させ、また安全を確保するために、正しい据付けが必要です。据付けの前にこの据付説明書をよくお読みになり、正しく安全に据付けてください。
- 据付けは販売店・工事店様が実施してください。間違った工事は、故障や事故の原因となります。
- この製品は現在据付けられているロスナイの取り換え用です。
- 給排気パイプ、フードは同梱しておりません。給排気パイプは既設置品をそのままご使用ください。フードは三菱換気送風機総合カタログにより別途ご用意ください。

別冊の「取扱説明書」はお客様用です。お客様に必ずお渡しください。

安全のために必ず守ること







誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

本文中や本体に使われている図記号の意味は次のとおりです。

 警告	 注意
誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの	誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの

 禁止	 風呂・シャワー室での使用禁止
 分解禁止	 指示に従い必ず行う
 水ぬれ禁止	 電源プラグを抜く

警告

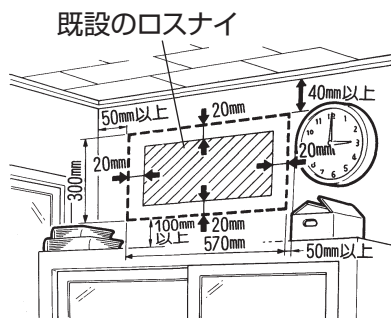
	<ul style="list-style-type: none"> ● 高温となる場所や直接炎があたったり、油煙の多い場所、有機溶剤のかかる場所には据付けない (火災の原因)
	<ul style="list-style-type: none"> ● 改造や必要以上の分解はしない (火災・感電・けがの原因)
	<ul style="list-style-type: none"> ● 製品を水につけたり、水をかけたりしない (火災や感電の原因)
	<ul style="list-style-type: none"> ● 浴室など湿気の多いところには据付けない (感電・漏電の原因)
	<ul style="list-style-type: none"> ● 交流100Vを使用する (直流や交流200Vを使用すると火災・感電の原因) ● 外気の取り入れは、燃焼ガス等の排気を吸い込まない、積雪で埋もれたりしない位置を選ぶ (新鮮な空気が入り入れられず、室内が酸欠状態になる原因) ● 本体の据付けは十分強度のあるところを選んで確実に行う (落下によるけがの原因)
	<ul style="list-style-type: none"> ● 据付け後長期間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く (絶縁劣化による感電や漏電火災の原因)

安全のために必ず守ること つづき

⚠️ 注意

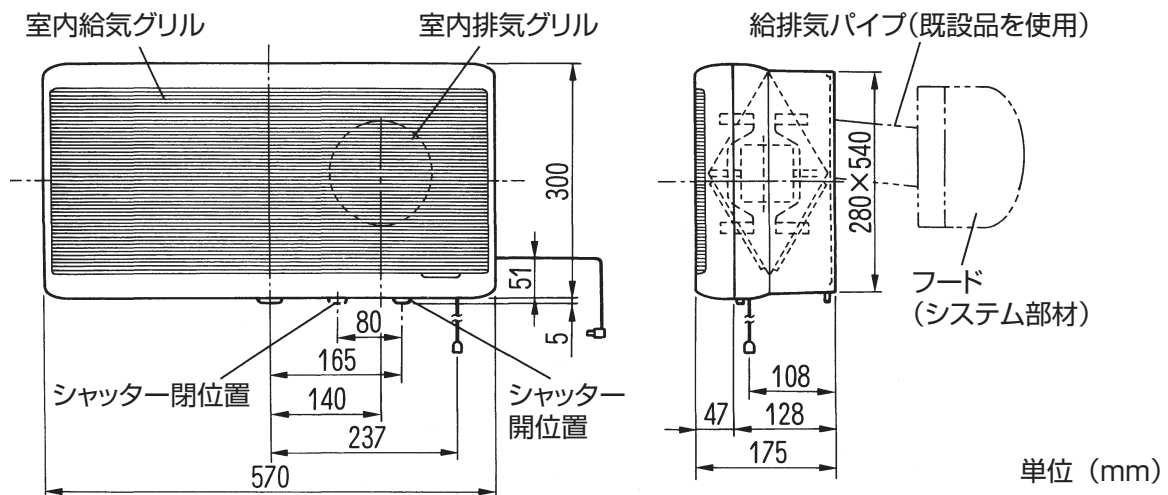
⊘	<ul style="list-style-type: none"> ● 壁据付け専用です。天井には据付けない (落下によるけがの原因)
!	<ul style="list-style-type: none"> ● 据付けの際は手袋を着用する (けがの原因) ● 給排気パイプは室外側に向かって下りこう配になるように取付ける (雨水の浸入による感電・火災や家財等を濡らす原因) ● 専用のシステム部材のフードを取付ける (雨水の浸入による感電・火災や家財等を濡らす原因) ● 下記の使用条件を超える地域・場所には据付けない 外気温度: $-5 \sim 40^{\circ}\text{C}$ 本体周囲および還気温湿度: $0^{\circ}\text{C} \sim 40^{\circ}\text{C}$, 相対湿度 80%以下かつ最低外気温度条件 ($-5^{\circ}\text{C}$) にて露点温度 7.9°C (20°C, 相対湿度 45%相当) となる絶対湿度以下 使用条件を超えた場合、結露水が滴下することがあります。

お願い



- この製品は既設のロスナイより、本体外形寸法が大きくなっています。周囲に障害物がないようにしてください。また、パネルの取付け、取りはずしのためにも左図の寸法を確保してください。

外形寸法図

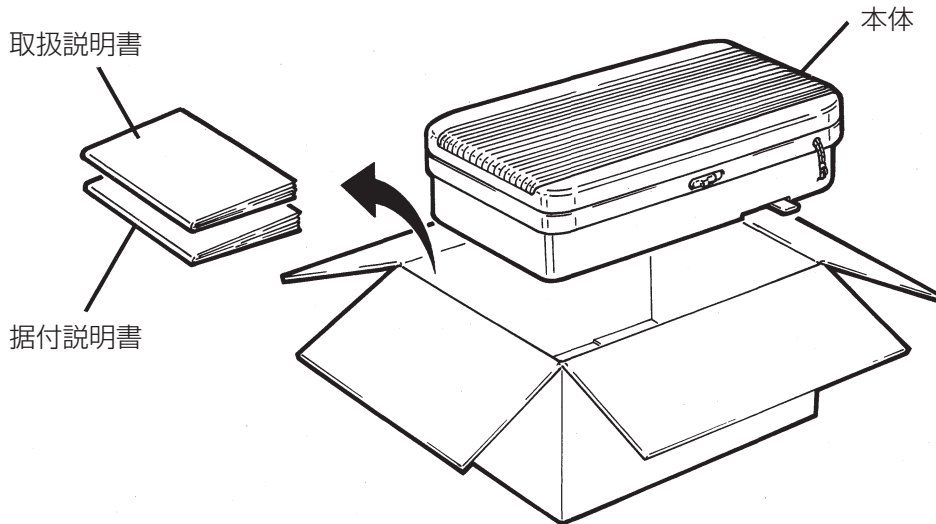


単位 (mm)

■ 既設のロスナイと壁穴

既設のロスナイ	壁穴位置
VL-1400 VL-1410-M VL-1100-C VL-1100-M	室外排気口(壁穴) 155 室外給気口(壁穴) 単位 (mm)
VL-1420-M VL-1110-C VL-1110-M	室外排気口(壁穴) 260 室外給気口(壁穴) 単位 (mm)

同梱部品を確認してください



■付属部品

パイプ位置調整板  各1個	取付板  1個	本体固定ねじ(短)  2本	本体固定ねじ(長)  1本	木ねじ  6本
--	--	--	--	--

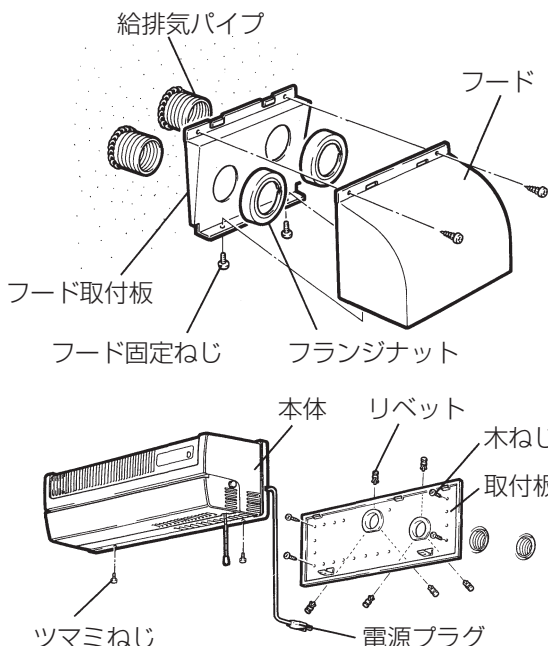
据付方法

既設ロスナイの取りはずし

機種により取りはずしかたが異なります。下記を参考に実施してください。

- ・給排気パイプはそのまま使用しますがVL-1420、VL-1110についてはいったんはずします。
- ・形名は、既設のロスナイの本体銘板で確認してください。

VL-1400, VL-1410, VL-1100の場合



■室外側工事

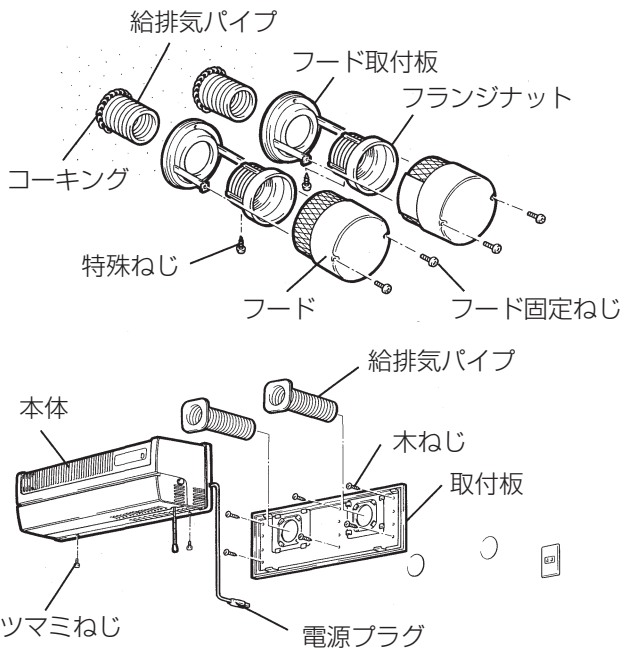
1. フード外周のコーキングをとる
2. フードをはずす
3. フランジナットをはずす
4. フード取付板をはずす

■室内側工事

1. 電源プラグを抜く
2. ツマミねじをゆるめる
3. 本体を取りはずす
4. 取付板の木ねじをはずす
5. リベットをはずす(3個×2)
6. 取付板をはずす

据付方法 つづき

VL-1420, VL-1110の場合



■ 室外側工事

1. フード外周のコーキングをとる
2. フードをはずす
3. 特殊ねじをはずす
4. フランジナットをはずす
5. フード取付板をはずす
6. 給排気パイプのコーキングをとる

■ 室内側工事

1. 電源プラグを抜く
2. ツマミねじをゆるめる
3. 本体を取りはずす
4. 取付板の木ねじをはずす
5. 取付板をはずす
6. 給排気パイプを取りはずす

据付け前の準備

既設のロスナイの形名を本体銘板で確認し、外形寸法図内の「既設のロスナイと壁穴」を参照し壁穴位置を確認します。

パイプ位置調整板の取付け

1. 壁穴位置によりパイプ位置調整板の取付位置が異なりますので下表を参照し、▶印が合うようにセットする。

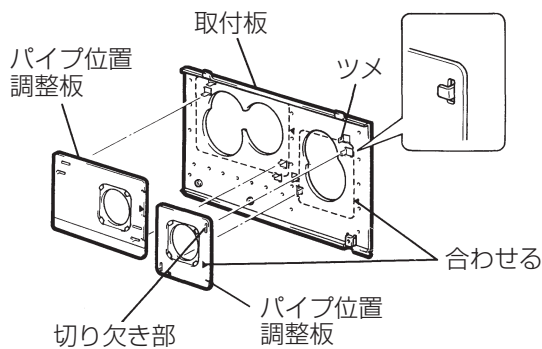
既設のロスナイ	排気側	給気側
VL-1400, 1410, 1100	H1	K1, 2
VL-1420, 1110	H3	K3

(Hは排気側・Kは給気側を示します)

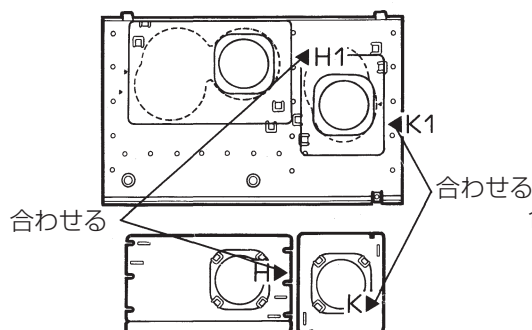
2. 取付板のツメをパイプ位置調整板の切り欠き部に通し、全てのツメをハンマーなどでたたいて、パイプ位置調整板を固定する。

お願い

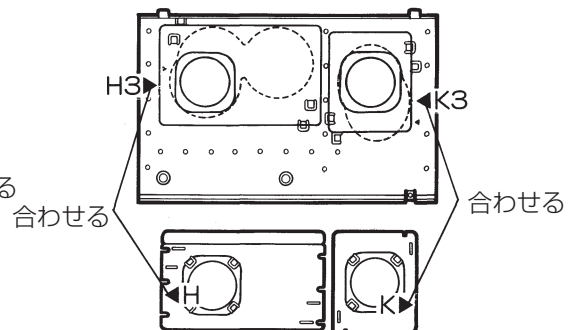
- 位置によっては必要のないツメがありますが、パイプ位置調整板を付ける前にあらかじめハンマーなどで平らになるようにたたってください。



VL-1400, VL-1410, VL-1100の場合

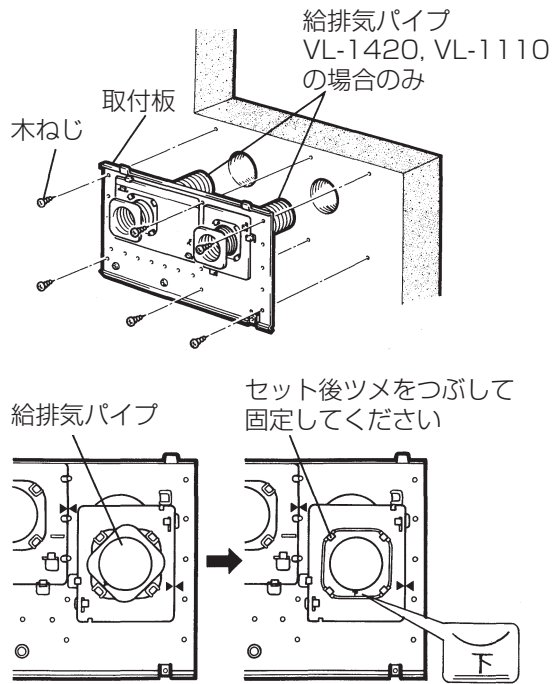


VL-1420, VL-1110の場合



1

2



取付板の固定

水平になる位置で付属の木ねじ6本を使用して固定する。(木ねじは均等な位置で固定してください)

- コンクリート壁の場合は、コンクリートビス（市販品）などで固定してください。

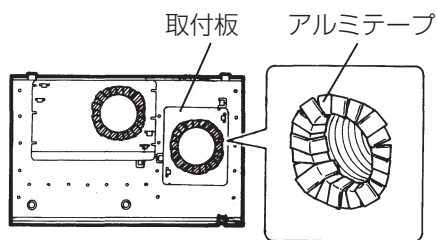
VL-1420, VL-1110の場合

取付板を固定する前に給排気パイプを取付板に取付けます。

お願い

- 給排気パイプの「下」印が下側になるよう矢印のように回転させ、給排気パイプのフランジ部が、給排気パイプ取付板のツメ部分で固定されるようにセットします。

3



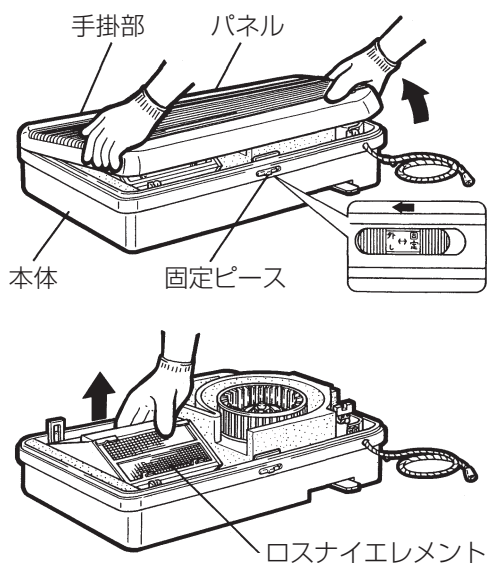
パイプと取付板をアルミテープ（市販品）で止める（VL-1400, 1410, 1100の場合のみ）

お願い

- すき間のないようテープピンクしてください。（風漏れ防止）

本体の据付け

1



パネル・ロスナイエレメントを取りはずす

1. パネルを取りはずす。

- 本体下側の固定ピースを「外し」の方向にし、パネルの両側を持ってパネルの引掛部（3か所）を本体上部の角穴（3か所）から取りはずします。（パネル前面の下部を片手で本体側へ押えつけますと固定ピースがはずしやすくなります）

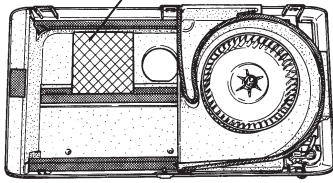
2. ロスナイエレメントを取りはずす。

- ロスナイエレメントに手を掛け手前に引出します。

据付方法 つづき

VL-1400, VL-1410, VL-1100の場合

排気穴しゃ閉シート



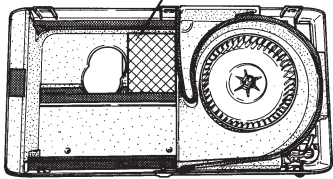
排気穴しゃ閉シートの貼り付け

- 空気もれを防ぐために取扱説明書同封の排気穴しゃ閉シートを貼り付け、左図のように不要な排気穴を防ぎます。
- 機種により貼り付け位置が異なりますので、左図を参照してください。

2

VL-1420, VL-1110の場合

排気穴しゃ閉シート



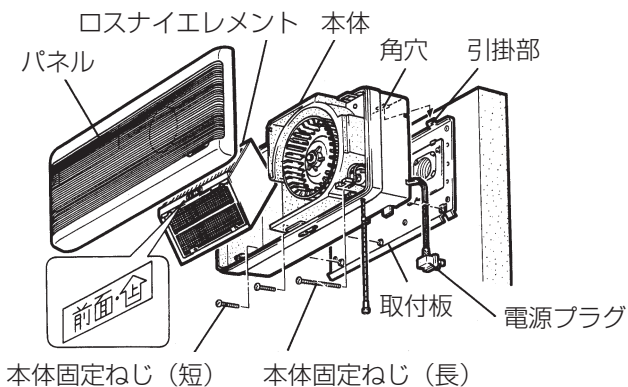
本体の据付け

1. 本体後部の角穴を取付板の引掛部に引掛けて、付属の本体固定ねじ（短2本・長1本）で固定する。
2. 元通りロスナイエレメント、パネルを取付ける。

お願い

- 電源プラグは本体右側取出し専用です。本体左側より取出さないでください。

3

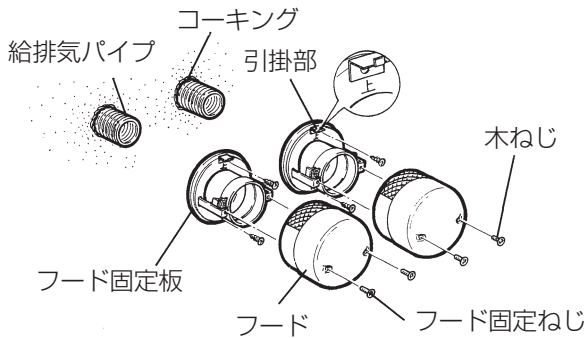


室外側工事

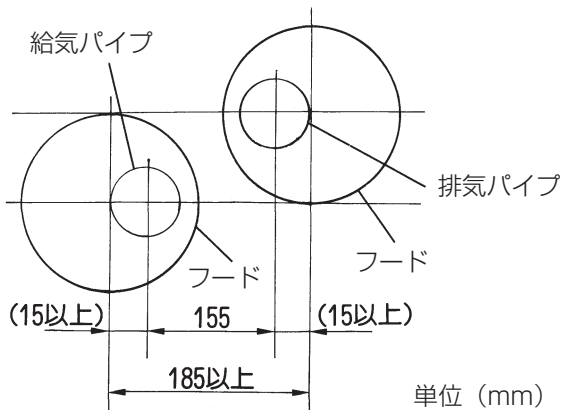
システム部材のフードを取付けてください。
取付方法はフードに付属の据付説明書を参照してください。

■使用するフードにより取付けかたが異なります。下記手順（P-100CVSの場合）を参考に実施してください。

VL-1400, VL-1410, VL-1100の場合



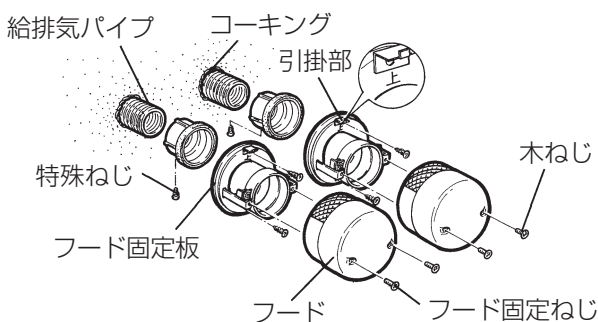
1. 給排気パイプ（既設品）の外周を市販のコーキング材で埋める。
2. フード固定板をフードに付属の木ねじで壁に固定する。
3. フードをフード固定ねじで取付ける。
4. フードの外周を市販のコーキング材で埋める。



お願い

- フードの中心位置を給排気パイプの中心に合わせると、取付けができません。左図のように水平方向へ15mm以上ずらして取付けてください。

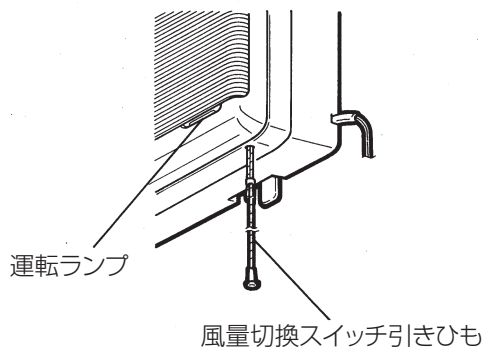
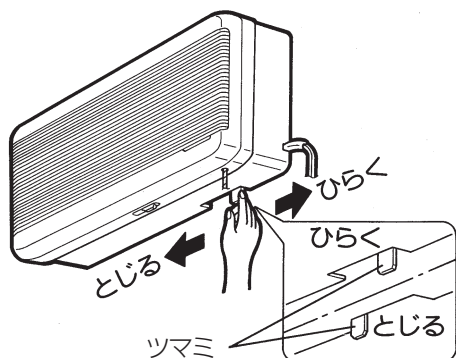
VL-1420, VL-1110の場合



1. 給排気パイプ（既設品）の外周を市販のコーキング材で埋める。
2. フランジナットを給排気パイプに取付け特殊ねじで固定する。
3. フード固定板をフードに付属の木ねじで壁に固定する。
4. フードをフード固定ねじで取付ける。
5. フードの外周を市販のコーキング材で埋める。

試運転

据付けが終わりましたら試運転を行ってください。



■電源プラグを差し込む

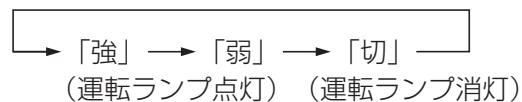
単相100Vのコンセントに確実に差し込む。

■シャッターの開閉動作の確認

運転停止時、外風の侵入を防止するためにシャッターが取付けてあります。左図のように手でつまみを動かしてスムーズに動作するかを確認してください。

■運転状態の確認

シャッターが「ひらく」の状態です量切換スイッチ引きひもを引き正常に運転するかを確認してください。



■異常な振動・騒音がないか確認してください。

三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号

この説明書は、再生紙を使用しています。